

# 2017 年度

## アメリカ夏期セミナー報告書

実習先：セントラルミズーリ大学

実習期間：8月23日（水）～12月8日（金）

新潟国際情報大学  
国際文化学科  
学籍番号：21016053  
塩原聖奈

## 目次

1	研修先及び実習期間	3
2	研修先概要	3
3	研修目的	3
4	研修内容	4
	4 - 1 研修のスケジュール	4
	4 - 2 研修の詳細	8
5	所感	11
6	おわりに	11
	謝辞	12

## 付録

	研修日誌	8
--	------	---

## 1 研修先及び実習期間

研修先：セントラルミズーリ大学 (UCM)

研修期間：平成 27 年 12 月 23 日 (水) ～平成 27 年 12 月 8 日 (金)

※帰国は 12 月 9 日 (土)

## 2 研修先概要

### (1) 大学について

セントラルミズーリ大学は、アメリカの中央部分の州であるミズーリ州に位置する大学である。大学が位置する土地の名前は、ウォレンズバーグという自然が豊かな場所であり、日本では滅多にお目にかかることのないリスなどの動物を日常的に見ることができ、セントラルミズーリ大学が建設されたのは、1871 年であり、既に 100 年以上の歴史がある大学である。また、生徒の数も 12,000 人以上であり、さらには新潟国際情報大学も含め 50 以上の国からの生徒を受け入れるというグローバル的な大学である。更にはこの大学には、航空学やアスレチックトレーナーの資格を取れる専門的な分野の学科が多くあり、日本人学生の数も多かった。加えて、韓国、中国、パキスタン、またサウジアラビアからきている留学生が多かったのが印象的であった。留学生が大きな衝撃を受けたのは、大学の図書館である。まるでビル 1 つ分の大きさを誇る大学の図書館は、連日多くの学生が利用しており、学生にとってとても勉強に適している場所になっている。大学の寮は約 6 個近く存在し、大体一部屋に 2 人で暮らしている。ダイニングホールも 3 個あり、それぞれの場所で違う味を楽しむことができる。更には、先生方も生徒に対して親身になってくれ、授業は大変だが、多くのことを学ぶことができる。留学生徒は IEP、International English Program というクラスに参加する。クラスのレベルは 1～9 あり、それぞれがそれぞれのレベルにあったクラスで勉強することができる大学である。

### 3 研修目的

今回の研修の目的は、自分自身の英語スキルを上げることは勿論、自分自身の目で日本以外の国を見て色々な国々の人々と接したかったからである。まず英語スキルに関してである。研修に参加する前は、日常的に使用されている会話表現が自然とでてくればよいと思っていたが、研修中はプレゼンやエッセイを書く力が全く伴っていないことに気づいた。UCM ではプレゼンは 1 カ月に 2, 3 回と言っていいほど頻繁に行われる。エッセイは自分の意見にプラスして自分でリサーチした事実と共に盗作にならないよう客観的に述べる技術を必要とされた。更には、留学生の意見を毎回求められるので、論理的な考えを述べることも必要とされた。これから先、更にグローバルな世界となり、英語を話すことが必要とされる中で、必要なのはただ英語が喋れるだけでなく、プレゼン、意見を論理的かつ積極的に発言することの大切さを見つけないと考えた。

次は、国際交流についてである。留学生は、大学の教科書や資料などで各国のことを学ぶだ

けでは、限界があると感じていた。ことわざに「百聞は一見に如かず」というような言葉があるように、自分の目でみて確かめ、感動や衝撃といった感情を得て学びたかったからである。研修に参加し、多くの国々の人々と接するなかで自分の知らなかった事実を知りたかった。

#### 4 研修内容

以下から研修の内容を記述する。

研修期間中に行った活動の詳細は付録に記載する。

##### 4 - 1 研修のスケジュール

研修期間中のスケジュールは以下のとおりである。

IEP クラスの予定

月・水：Reading, Writing, Accent Reduction, American History, TOEIC

火・木：Communication Skills, Grammar, Seminar in Am. , USA and Japan, Conversation Partner hour (木曜のみ)

月	日 (曜日)	午前	午後
8	23 (水)	到着	オリエンテーション、入寮
	24 (木)	オリエンテーション	買い物
	25 (金)	オリエンテーション	オリエンテーション
	26 (土)	散策	散策
	27 (日)	Church	Church
	28 (月)	IEP クラス	IEP クラス
	29 (火)	IEP クラス	IEP クラス
	30 (水)	IEP クラス	IEP クラス
	31 (火)	IEP クラス	IEP クラス
9	1 (金)	散策	勉強
	2 (土)	勉強	勉強
	3 (日)	Church	Church
	4 (月)	IEP クラス	IEP クラス
	5 (火)	IEP クラス	IEP クラス
	6 (水)	IEP クラス	IEP クラス
	7 (木)	IEP クラス	IEP クラス
	8 (金)	勉強	野球観戦
	9 (土)	勉強	勉強
9	10 (日)	散策	勉強
	11 (月)	IEP クラス	IEP クラス

	12 (火)	IEP クラス	IEP クラス
	13 (水)	IEP クラス	IEP クラス
	14 (木)	IEP クラス	IEP クラス
	15 (金)	散策	散策
	16 (土)	勉強	友達と遊ぶ
	17 (日)	Church	Church
	18 (月)	IEP クラス	IEP クラス
	19 (火)	IEP クラス	IEP クラス
	20 (水)	IEP クラス	IEP クラス
	21 (木)	IEP クラス	IEP クラス
	22 (金)	Jefferson City へ seminar in Am	の課外授業
	23 (土)	Kansas City へ ISO のメンバーと	
	24 (日)	勉強	勉強
	25 (月)	IEP クラス	IEP クラス
	26 (火)	IEP クラス	IEP クラス
	27 (水)	IEP クラス	IEP クラス
	28 (木)	IEP クラス	IEP クラス
	29 (金)	勉強	Movie
	30 (土)	散策	散策
10	1 (日)	Church	Church
	2 (月)	IEP クラス	IEP クラス
	3 (火)	IEP テスト	IEP テスト
	4 (水)	IEP テスト IEP テスト Session 1 終了	
	5 (木)	散策	散策
	6 (金)	散策	ビンゴゲーム大会
	7 (土)	Japan Festival	
	8 (日)	Musical	
	9 (月)	IEP クラス IEP クラス Session 2	
	10 (火)	IEP クラス	IEP クラス
	11 (水)	IEP クラス	Concert

	12 (木)	IEP クラス	IEP クラス
	13 (金)	散策	Movie
	14 (土)	Homecoming Parade Pumpkin Patch	
	15 (日)	Church	Church
	16 (月)	IEP クラス	Pumpkin and S'more
	17 (火)	IEP クラス	IEP クラス
	18 (水)	IEP クラス	IEP クラス
	19 (木)	IEP クラス	IEP クラス
	20 (金)	勉強	勉強
	21 (土)	勉強	散策
	22 (日)	勉強	散策
	23 (月)	IEP クラス	IEP クラス
	24 (火)	IEP クラス	IEP クラス
	25 (水)	IEP クラス	IEP クラス
	26 (木)	IEP クラス	IEP クラス
	27 (金)	Pumpkin patch	
	28 (土)	勉強	勉強 〈クラスメイト〉
	29 (日)	勉強	勉強 〈クラスメイト〉
	30 (月)	IEP クラス	IEP クラス
	31 (火)	IEP クラス	Downtown 散策
11	1 (水)	IEP クラス	IEP クラス Bible Study
	2 (木)	IEP クラス	IEP クラス
	3 (金)	Downtown 散策	勉強
	4 (土)	Kansas city	
	5 (日)	勉強	勉強
	6 (月)	IEP クラス	IEP クラス
	7 (火)	IEP クラス	IEP クラス
	8 (水)	IEP クラス	IEP クラス
	9 (木)	IEP クラス	IEP クラス、Movie
	10 (金)	Preparing for food show	
	11 (土)	Food show	

	12 (日)	勉強	勉強
	13 (月)	IEP クラス	IEP クラス
	14 (火)	IEP クラス	IEP クラス
	15 (水)	IEP クラス	IEP クラス
	16 (木)	IEP クラス	Thanksgiving Dinner
	17 (金)	<b>Fall Break</b>	
	18 (土)		
	19 (日)		
	20 (月)		
	21 (火)		
	22 (水)		
	23 (木)	Thanksgiving Day	
	24 (金)	<b>Fall Break</b>	
	25 (土)		
	26 (日)		
	27 (月)	IEP クラス	IEP クラス
	28 (火)	IEP クラス	IEP クラス
	29 (水)	IEP クラス	IEP クラス
	30 (木)	IEP クラス	IEP クラス
12	1 (金)	勉強	Downtown 散策
	2 (土)	Soup competition at Downtown and shopping	
	3 (日)	勉強	Chatting with friends
	4 (月)	Final exam Day1	
	5 (火)	Final exam Day2	
	6 (水)	Award ceremony	Cotton candy party with friends
	7 (木)	Final Day in America	
	8 (金)	飛行機の中	
	9 (土)	帰国	

#### 4 - 2 研修の詳細

スケジュールに記載してある各項目の内容は以下のとおりである。

## 1, IEP クラス

IEP クラスとは **Reading, Writing, Communication skills, Grammar** の授業で構成されており、クラス編成が 1~9 と数値が上がっていくほど難易度が高くなる。それぞれの授業の説明は次で述べる。また、英語力の向上を目指すために以下のような授業も追加で行われた。それが、**Accent Reduction, American History, TOEIC, Seminar in America, USA and Japan** である。

### ■ Reading class

この授業では主に教科書や本を取り扱い、それらを読んで問題に答えたり、時にはグループディスカッションを通して各自の意見をまとめる。本を読んでいた時は、チャプターごと読んでグループで話し合うことが多かった。最後には、本と映画との相違点をまとめた。また、週に一回ずつ単語のテストがあり、単語力の向上に繋がった。更に、テストは教科書や自分が授業時に取ったメモを見ながら行ってもよいというものであった。しかし、**Reading** は文章を読むだけでなく、しっかりと自分の意見を発言することも求められた。

### ■ Writing class

この授業で主に取り組んだのは **essay** である。一からどのようにして **essay** を書くのか、どのようにして自分の意見を裏付けるのか、といった重要なことを学んだ。**Essay** は先生だけがチェックするのではなくクラスメイトにもチェックしてもらいアドバイスをもらえる時間が設けられている。他の人からもアドバイスが聞けるのでとても貴重な時間である。

### ■ Communication Skills

この授業は主にプレゼンテーションを学ぶ時間である。どのようにしてスライドを作成し、傍観者を引き付けるようなプレゼンテーションの仕方を教わった。プレゼンは一人の時もあれば、ペアになって行うこともある。制限時間は決まっており、約 5 分となっている。プレゼン中はノートカードを使用することを義務づけされており、慣れるまでに時間を要する。更に、リスニングにも力を入れており、約 10 分程度の会話を聞きグループで話し合う。課題は **Backboard discussion** といって掲示板に自分の音声をアップし、それについてディスカッションしていく、というものである。

### ■ Grammar

この授業では、文法を勉強する。ただ問題を解くのではなく、グループで文法に関する神経衰弱やプレゼン、会話などを行う。本当に楽しく文法を学べ、自分の文法力が向上したと実感できる授業である。

### ■ Accent Reduction

この授業では主にアクセントの練習を行った。これも簡単にクラス編成が行われ、それぞれのクラスによって練習する言葉が違う。言葉とは例えば **r,th,l** や **v** などである。これらの単語をゲームと織り交ぜ行う。クラス編成は一クラスに 5~6 人ずつで先生が 2



人で行う。

■ **American History**

この授業では 16c から 18c にかけてのアメリカの歴史を学んだ。プリント学習のときもあれば絵本をよんで当時の歴史的背景をグループで考えた。更には、課外活動も行い、ウォレンズバーグ内にある歴史的建造物の場所に行き、現地のひとから話を聞いたり、教会に行って地域の人と交流を図った。

■ **TOEIC**

この授業は TOEIC の勉強である。主に過去問で何度もリスニングを行ったり、文法問題や長文問題を行った。日本に帰国する前に、TOEIC があるのでそれに向けての勉強であった。

■ **Seminar in America**

この授業ではアメリカの文化や伝統的な行事のことを学んだ。Halloween が間近に迫れば Halloween のことを学んだ。Thanksgiving Day が間近になるとその日についての歴史を学んだ。更には課外活動もあり、ウォレンズバーグ外の歴史的建造物があるところへ見学に行き、多くのことを学んだ。

■ **USA and Japan**

この授業では主に日本とアメリカの違いについて学んだ。お題は先生が提示したなかで、グループで好きなものを選択、日本とアメリカの違いをグループでプレゼンした。

■ **Conversation Partner hour**

毎週木曜の 4:00~4:50 にかけて UCM の生徒やほかの国から来ている留学生と接する時間が設けられている。

■ **Church**

キリスト教の信者の間では、毎週日曜日に礼拝を行っており、教会に行く習慣がある。教会は 1 つではなく色々な種類の教会が存在する。例えばまるで映画館のような広さの教会があったり、Korean church も多くある。それぞれの教会で歌を歌うが、まるでライブのような感覚だったのを鮮明に覚えている。

■ **Jefferson City**

ウォレンズバーグから約 2 時間の位置に存在する歴史的建造物溢れる町である。印象的であったのは Capital City という大きくまるで美術館でそれでもって、威厳がある場所であった。壁には多数の美しい絵が描かれており、それぞれが物語になっているという神秘的な場所であった。

■ **Kansas city**

ウォレンズバーグから約 2 時間かかる。この都市はものすごく発展している場所であり、Plaza という場所には多くショッピングでできる場所があり、多くの人で賑わっていた。また、Kansas City は噴水の街と言われているほど多くの噴水が存在する。

■ **ビンゴ大会ゲーム**

大学内で行われた、ビンゴ大会である。体育館で行われ、景品はスターバックスの商品券やその他豪華なものがあった。

#### ■ Japan Festival

Kansas city で行われた、日本のことを知ってもらえる模様しものである。これには多くの人が集まり、ものすごく新鮮そうに日本文化に接している姿がありとても感動した。さらには、Kansas city には多くの日本人が在住しており、世界は小さいと感じた。

#### ■ Musical

Musical は大学内で行われたものであり、UCM には多彩な学部が存在して、その一つ、将来に舞台に関わりたい人々が集まって行った。留学生は Musical を観るのは初めてであったが、物凄い感動を覚えた。

#### ■ Concert

大学内には音楽を専攻、副専攻としている人がおり、その人々が集まって年に数回大学内で concert を行うのである。

#### ■ Movie

大学内には映画館も存在して、毎週違った映画を放映している。ポップコーンとドリンクを片手に観る映画は最高である。また、字幕なしなのでリスニング力の向上にも繋がる。

#### ■ Homecoming Parade

各国の留学生が自国のことを紹介しようと思った。また、アメリカの人々にとってはこの行事は習慣的なことである。留学生は、日本の伝統的衣装である浴衣を着て参加した。内容は道を歩いて、文化をアピールすることである。その為に、多くの国の文化に触れることができる。

#### ■ Pumpkin Patch

これは Halloween が近づいてくると、多くの家族や人々がカボチャ畑に行って、好みのカボチャを収穫するのである。色々な形のカボチャがあるのでとても面白い。

#### ■ S`more

これはマシュマロを専用の用具に突き刺して焼いて、食べるというものだ。一般的な食べ方は、クッキーにマシュマロとチョコレートをサンドして食べるというものだ。

#### ■ Bible study

これは、国籍関係なく、キリスト教の人々が集まり、bible を読んで学生で解釈したり勉強する時間である。これは、義務的なものではなくやりたい人が集まって行う、いわばサークルみたいなものである。更に、Bible study を堅苦しいものだと思う人もいるかもしれないが、友達が集まって楽しく勉強する場である。

#### ■ Food show

各国が自国の伝統料理を作り、多くの生徒や地域の人に食べてもらい、少しでも自国の文化を知ってもらおうというものである。留学生は日本出身のため、おにぎり、照り焼き、

白玉団子や卵焼きなどを日本人生徒と一緒に作成した。ほかの国の料理も食べられるのでとても新鮮であった。

#### ■ Thanksgiving Dinner

感謝祭は実際には 11 月 23 日であるが、**Fall Brake** に入ってしまうため早く感謝祭を祝った。これは **Seminar in America** の授業の一環として行い、生徒がテーブルや飾りつけを行って、先生方が伝統的な料理を持参してくださった。例えば、ターキーやスタッフと呼ばれる料理である。友達とも楽しい時間が過ごせるため、とても有意義な時間であった。

#### ■ Fall Break

11 月 17 日から 11 月 26 日までと **Fall Break** がある。これは 11 月 23 日に **Thanksgiving Day** があるのと深く関係している。留学生はこの期間 2 人の友達の家遊びに行き、滞在した。生涯忘れられないような楽しい時間であった。

#### ■ Soup Competition

UCM のすぐ近くにはダウンタウンがあり、この日はいろいろなお店が作ったスープを 5 ドル払えば食べられる、という贅沢なイベントである。それぞれの店によって味が異なるのでとても面白い。例えば、チーズバーガーの味のするスープや甘いチョコのスープがあった。

#### ■ Exam

IEP のテストである。**Reading** と **Grammar** はペーパーテストであったが、**Writing** は essay の提出、**Communication Skills** はプレゼンを行うというのがテストの内容である。

#### ■ Award Ceremony

IEP クラスの卒業式である。ドレスアップして臨む式であり、生徒一人一人が名前を呼ばれて先生から賞状を受けとり、先生一人ひとりと握手を交わす。それぞれのクラスからスピーチをする人がおり、皆、英語力が向上したと改めて実感できる場でもある。

#### ■ Cotton candy party

これは友達のアパートで行った綿あめを食べるパーティーである。その場には、留学生とアメリカ、韓国の友達に参加をし、近づいていたアメリカ最終日の夜を楽しく過ごすことができた。

### 5 当初目的・目標への達成度

今回の研修の目的の達成度について、それぞれまとめる。

#### 1. 英語力向上について

UCM の IEP クラスに入って、留学生は英語力が増したと考えている。理由の一つとして挙げられるのは、**essay** を書いたり、プレゼンを行う時間が日本の大学にいるときに比べ、圧倒的に多かったからだ。その為、こういった力が向上したと思われる。例え

ばプレゼンでは、どのようにして人を飽きさせないプレゼンを行うか、どのようにしてプレゼンを行うべきかといった基礎的な段階から叩き込まれた。更には、IEP クラスは課題の量が多かったため、毎日課題と向き合う日々が続き、自分で意見を考えるといった能力の向上にもつながった。加えて、毎日英語を話すことが絶対な環境にいたので、スピーキング力の向上にもなった。

## 2. 国際交流、異文化理解について

UCM は多くの地域、国から来ている人がおり、今まで知らなかった国のことを知ることができた。例えばパキスタンである。アメリカに行くまでは名前しか知らなかったが、パキスタン出身の友達ができ、パキスタンには 9 つの言語があり、話されている言葉は地域によって異なるという。こういったことは留学に行かなければ知らなかったことである。留学を通して、自分のコミュニティが広がったと感ずることができた。

## 6 反省・課題

約 3 カ月半といった、短いような長いような時間を UCM で過ごすことができたのは、留学生の人生において忘れられない体験となった。また、大変有意義な時間を多くの仲間と過ごすことができた。この時間で培ってきた英語力と仲間との繋がりを、留学が終わったから終わりということではなく、留学が終了しても繋がりを保っていけるように更に努力をしていきたい。

### 謝辞

今回、セントラルミズーリ大学にて懇切丁寧な指導をしてくださった Ms.Valerie, Ms.Jill その他大勢の関係者の皆様に深く感謝申し上げます。また、本学のアメリカ留学担当で 2017 年度前期の授業、アメリカ留学での現地サポート、帰国後の各種活動への指導を賜りました、矢口先生、ピーター先生、藤本先生には心より感謝いたします。最後に、本セミナー新潟国際情報大学からいただきました奨学金により、本セミナー参加が実現し、有意義な体験ができたことを、心から感謝いたします。

8月23日 水曜日
出発 10:40 成田空港
担当
<p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前日に成田空港付近のホテルで前泊をした</li> <li>・成田空港までホテルから出ていたバスで移動</li> <li>・成田空港からダラスまで飛行機で移動。そこからカンザスまで飛行機で移動</li> <li>・カンザス空港で入国審査</li> <li>・カンザス空港から UCM まで移動</li> </ul>

### 移動の所感

飛行機に乗っている時間が 15 時間というとても長い時間であったため、大変疲れた。入国審査はとても厳しく、大変であった。これから始まる留学生活にむけて気合を入れていきたい。

8月24日 木曜日
オリエンテーション
担当 Ms.Jill and Ms.Valerie
<p>研修内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション</li> <li>・学生寮の規則</li> <li>・重要な連絡先について</li> <li>・今後の予定について</li> </ul>

### オリエンテーションの内容

Health Center で注射をしたり、Union で学生証の写真をとった。また、Wi-Fi 接続の作業を行った。午後は生活用品の買い物にでかけた。

8月28日 月曜日
IEP クラス session 1
クラス教員名 Lindey, Matt, Jill, Miryan
<p>研修内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス発表があり、留学生は 8 レベルのクラスだった。</li> <li>・1st IEP クラス</li> </ul>

### IEP クラスの具体的内容および所感

IEP クラス自体は、留学生が UCM に行く一週間前から始まっており、留学生たちは後から参加した形となる。想像していたよりも、物凄くレベルが高く授業についていけるかとても不安になったのを覚えている。加えて、意見を求められることが多々あったので、しっかりと物事を考えていかなければいけないと思った日であった。

8月29日 火曜日
IEP クラス session 1
教員名 Amber, Laura, Valerie
研修内容 ・二回目の IEP クラス

### IEP クラスの内容および所感

昨日と同じく内容がとても難しい。クラスには韓国、中国、タイ、サウジアラビア、エチオピアなど非常に国際色が豊かなため、多くの国の文化と触れることができた。

9月3日 日曜日
Church
友達 Katie, Brenna, Natumi
研修内容 ・映画館のような広さの教会であった ・歌が歌われるが、まるでライブのような感じであった

### Church の具体的内容および所感

留学生の人生において教会に行ったのは初めてのことである。映画館のような広さもあるとは想像していなかった。勉強になったのは、歌をみんなで歌ってから、血の色をしたドリンクとクッキーが配布された。ドリンクはキリストの血の色を表していて、クッキーがキリストの体を示しているという。今まで教会のイメージとして聖歌隊がいて、聖書を読み、皆で祈っているイメージがあったが、このイメージを払拭できた。文化は現代という時間の中で、常に変化していき、その時代時代で受け入れられていく形が違ふんだと思うことができた。

9月22日 金曜日
Jefferson city へ課外活動

教員名 Amber, Lindsey
研修内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Jefferson city に seminar in America の授業の一貫で行き、歴史的建造物を見学した</li> </ul>

### Jefferson city の内容および所感

Capital building というところを見学したが、とても神秘的な場所であった。壁一面に絵が描かれていたが、色が濃く、細かい部分の筋肉まで再現されていてとても感動した。また、ガラス細工の窓ガラスもとてもきれいであった。この建物の柱の原料はミズーリで発掘できる石を使用しており、地元の産業にも貢献している。

9月23日 土曜日
Kansas City with ISO
ISO のメンバー
研修内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Kansas city のプラザや美術館を訪れる</li> </ul>

### Kansas city の具体的内容および所感

まず訪れたのは美術館である。テレビで出てくるようなほど大きく、神秘的かつ威厳溢れる場所であった。古代と近代の絵があって、古代の絵はローマを特徴としている絵が多くとても美しかった。反対に近代の絵は、戦争や憎悪がテーマのような感じがして怖かった。そのあとはプラザという多くのショッピングモールがあるところである。服を買ったり、アイスを食べたりしてとても楽しめた。

10月1日 日曜日
BBQ at Korean church
研修内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Korean church で BBQ を行った</li> <li>・ 午後は集まった人々でゲームをした</li> </ul>

### 具体的内容および所感

Korean church では韓国料理を食べることができた。伝統料理のチャプチェなどである。日本食が恋しくなっていたので、物凄くおいしかった。

10月7日 土曜日
Japan festival

付き添いの教員 Valerie

研修内容

- ・ 日本を知ってもらふ模様しもの
- ・ 茶道、太鼓や日本料理などが多く振舞われた

### Japan festival の具体的内容および所感

会場に入ったとたん大きい鳥居があり、神社を感じた。日本料理は餃子、みたらし団子や牛丼があった。その他にも、日本のお菓子やパンが販売されており、日本が恋しくなったのを覚えている。多くの日本人が、自国のことを知ってもらおうとこいった活動を行っているのは素敵なことだと思ったし、日本に生まれたことに対して誇りを持った。

10月8日 日曜日

Musical at UCM

研修内容

- ・ 学生が musical を披露

### 具体的内容および所感

留学生は、Musical を観るのは人生初めてであったが、とても感動した。Musical の内容は、若者の葛藤と恋愛を描いている青春ものであった。一人ひとりがプロのようにまくて本当に凄かった。

10月14日 土曜日

Homecoming Parade

研修内容

- ・ 日本の伝統衣装である浴衣を着て臨んだ

### 具体的内容および所感

これは初めての経験であったが、日本人の学生、皆が力を合わせて成功させることができたのでよかった。浴衣のことをあまり知らない人々にも浴衣のことを知ってもらえるよい機会であった。更には、ほかの国の伝統衣装も見ることができたので有意義な時間であった。

11月17～21日 金曜日～火曜日

滞在した家 Brenna's house



研修内容
------

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・ 友達の Brenna の家で過ごした</li><li>・ 動物園やカップケーキやアウトレットに行った</li></ul> |
|--|

### 具体的内容および所感

友達の家に遊びに行くのは初めてであり、緊張したが家族や友達が温かく迎えてくれてとても有意義な時間を過ごすことができ、かけがえのない思い出を作ることができた。友達は動物園やアウトレット、美味しいカップケーキの店にも連れて行ってきて、時間が過ぎるのがあっという間であった。

11月22日～25日 水曜日～土曜日
--------------------

Katie's house with Natumi
---------------------------

研修内容
------

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・ 友達の Katie の家で残りの休みを過ごした</li><li>・ その場に日本人の友達のなつみもいた</li></ul> |
|---|

### 具体的内容および所感

残りの休みの期間も友達と過ごすことができ、一生の思い出となった。この休みの間には感謝祭の日もふくまれており、ターキーやパンプキンパイを食べることができた。また、感謝祭が過ぎてからはクリスマスの始まりといわれているので、クリスマスツリーの飾りつけを行った。

12月6日 水曜日
-----------

Award ceremony
----------------

IEP クラスや大勢の先生方が参加
-------------------

研修内容
------

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・ IEP の研修卒業を祝う</li></ul> |
|--|

### 具体的内容および所感

ここまでくると、三カ月半という期間は大変短い期間であったと実感した。卒業できたのは、自分だけの力ではなく、ここまで支えてくれた友達や先生方のお力添えのおかげだと改めて実感した。ここまで培った努力を無駄にするのではなくて、これからさきも力を伸ばしていけるように努力したいと思った。また、クラスメイトと会えるのはこの時間が最後であったため、別れを惜しんで、再会を約束した友達もいる。本当にいい仲間と出会えてよかったと実感できた。

12月7～8日 木曜日～金曜日
Final day in America
研修内容 ・多くの友達と別れを惜しんだ

#### 具体的内容および所感

とうとうやってきてしまった、最後の日。今まで心が折れそうになったことは多々あったが、本当に折れなかったのは周りに支えてくれる人々がいたからである。飛行機の時間は朝の6時近くだったので、4時近くに寮を離れる。それまでの時間、友達との別れを惜しんで、涙が止まらなかった。三ヶ月半という期間は短く感じたが、とても内容の濃い、有意義な時間であった。自分の目でしっかりと世界はまだまだ広いのだと実感でき、またかけがえのない仲間ができたことはすごく幸せであった。

12月9日 午後 帰国
成田空港
研修内容 ・成田空港に午後5時頃到着 ・空港から東京駅までバスで移動 ・東京駅から越後湯沢駅まで移動

#### 具体的内容および所感

約15時間に渡るフライト時間をへて日本に帰国。今はまだ、日本に帰ってきたという実感が湧かなく、アメリカに今までいたことがまるで夢のようであった。これからも努力を怠らず、その努力を継続していきたい。